



2023年度会津北嶺高等学校の入学式が、4月8日同校体育館にて開催された。今年度の新入生は、94名（普通科63名、機械科31名）。

式はキリスト教主義の入学式で、十字架の燭台

天（みたか）さん、誓いの言葉は新入生を代表して上武勇貴さんが行つた。

校長は「本校は、1923年に石山休三先生が

「博愛・自由・平等」の建学の精神のもと、若松裁縫女学校として創立され、100年を迎えました。1947年からはキリスト教教育を德育の教

育の柱として、建学の精神のとおり、「生きること、愛すること、学ぶこと、そして貢献すること」。人間は平等であるから、本校の先生方は生徒さんを呼び捨てしません。授業時数も内容も県立の進学校に引けを取ることはありません。さて、

# キリスト教主義の会津北嶺高等学校の入学式開催

新入生の皆さん、私は本校の卒業生として、輝かしい伝統と校風を皆さんに引き継いで頂きたい。皆さんには、会津北嶺高等学校を選んで入学したのではなく、「神様が選んでくれた」とだと私は信じています。この三年間自分の進路を真剣に探し求め可能性に挑戦して下さい。（中略）そして、豊かな人生を送れる人材となつて下さい」と、式辞を述べた。